



代表取締役 高橋 恒仁
たかはし けんいち

Point
様々な
宣伝方法について
助言をいただき、
市場を開拓
できました。

確かな技術と柔軟な発想力で前進する仏壇仏具メーカー

多様化する暮らしに寄り添う

1950年、漆器の塗り職人だった祖父が行商を始め、二代目の父が仏壇製造事業を展開、現社長・高橋恒仁さんが三代目を務める現在では、全国各地に顧客を持つ新平堂。金仏壇や寺院仏具の製造のほか、様々な特注品の依頼や仏壇・寺院の修復も請け負い、成長を続けてきた。

2017年には「あきた企業応援ファンド事業」の採択を受け、川連漆器と秋田仏壇の技術・ノウハウを集結させた供養家具「en:sou」(えんそう)ブランドを開発。多様化する生活様式に「祈り」が溶け込むよう、シンプルかつ洗練されたデザインのこのブランドは、翌年の「東京インターナショナル・ギフト・ショー-LIFE&DESIGNアワード」にてグランプリを受賞している。

かたちを変えて想いをつなぐ

「en:souの開発で目が覚めた」という高橋社長は、「代々受け継がれた仏壇を小さくしたい」という要望から着想を得て、『リノベ仏壇』というBtoCの新たな事業を展開。ただ小型化するだけでなく、昔の面影を残しながらも現代の暮らしにフィットしたデザインを3DCGで提案し、価値を再生させるという取り組みだ。センターに相談しながら新聞広告やホームページ等で戦略的に情報発信したところ、様々な媒体から取材を受けるなどの反響があった。今年4月上旬に出展した「全国仏壇仏具総合展示見本市」でも概ね好評で、職人たちも手応えを感じている。

「継続は力なりを基本に、動物的勘と好奇心を持ってやってきた。一つのきっかけから面白いほど枝が伸びて実がつくことを実感しているので、今後もその姿勢を貫いていきたい」と語る高橋社長の今後にも注目だ。

センター活用事例

[PR支援]

有限会社新平堂 しんぺいどう

〒012-0105 秋田県湯沢市川連町字大田面28-6
TEL.0183-42-2026 FAX.0183-42-4688
<https://shinpeidoh.com/>



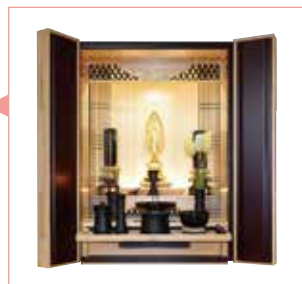
en:souシリーズ「TOKI -時空-」。
秋田杉を使った麻の葉模様の組子細工が美しい。



Before
(H164 W68 D50cm)



After
(H60 W43 D40cm)



コンパクト リノベーション

元の材料をそのまま使用しながら、お客様の要望に合わせシンプルでコンパクトな仏壇に。

活用事例

産業デザインに関する助言

産業デザイン、製品開発、マーケティング等についての専門的な助言や、デザイナーとのマッチング、コーディネートを支援します。

【お問い合わせ】 知財・デザイン支援課 TEL.018-860-5614